

---

# HAKUBA VALLEY 観光関連事業者 SDGs アンケート調査結果報告書



2020年10月  
一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM  
SDGs 小委員会

## はじめに

一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM は、大町市・白馬村・小谷村、大北地区索道事業者協議会、各市村観光団体が一枚岩となって設立した広域型 DMO（観光地域づくり法人）で、長野県の重点支援指定及び観光庁の日本版 DMO 指定を受け、「世界から選ばれる山岳観光地域の構築」をコンセプトに掲げて各種事業を推進しています。

世界に誇る雄大な北アルプスの自然環境、日本らしさを感じる地域文化を背景に、観光客を魅了する満足度の高い滞在環境を提供し、SDGsの観点を取り入れ、観光を軸に地域経済が豊かに循環し、そこに住む人々が誇らしく生活できる「山岳エコツーリズムの聖地」として、持続可能な観光地域づくりに取り組んでいます。

このたび、エリア内で事業を営む皆さまの取組み状況等の把握及び今後の参考とさせていただくために、アンケート調査を実施致しました。本調査にご協力頂いた皆さまには、厚く御礼申し上げます。

この報告書では、アンケート調査で得られた結果とそこから分かったことについてご紹介します。

（一社）HAKUBAVALLEY TOURISM は、この貴重な調査結果を活用し、持続可能な山岳エコツーリズムの聖地の実現のため取り組んで参ります。

## SDGs とは？

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、国際社会が抱える課題を 2030 年までに解決するために、全ての国連加盟国が一致して採択した目標のことです。SDGsは持続可能な世界を実現するための 17 の目標から構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。SDGs達成のためには、「誰一人取り残さない」包摂的な社会を作っていくことが重要であると強調されており、国家レベルだけではなく地域レベルでの取り組みが期待されています。



---

## 目次

1.	調査の概要 .....	1
2.	回答状況 .....	2
	(1) 依頼件数と回答件数 .....	2
	(2) 回答者の業種 .....	3
	(3) 回答者の開業年数 .....	4
	(4) 回答者の経営者の年代 .....	5
3.	調査結果 .....	6
	(1) SDGs の認知度 .....	6
	(2) SDGs に関する取り組み .....	7
	(3) (一社)HAKUBA VALLEY TOURISM や行政に期待すること .....	12

---

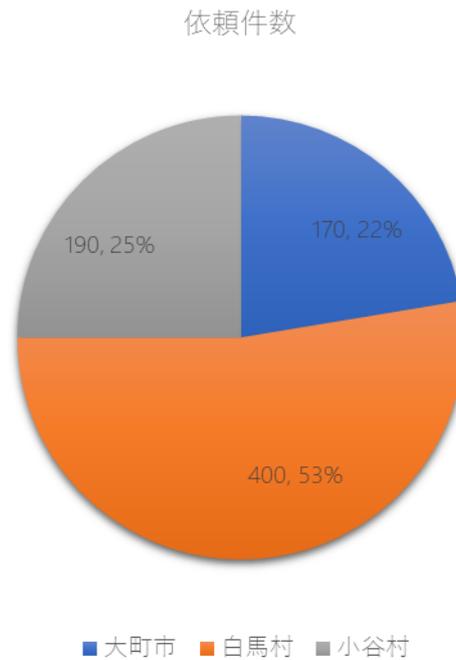
## 1. 調査の概要

- (1) 実施：一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM SDGs 小委員会
- (2) 実施協力：大町市観光協会、白馬村観光局、小谷村観光連盟
- (3) 調査の目的：取り組み状況等の把握および当委員会の今後の活動の参考とするため
- (4) 調査対象：大町市・白馬村・小谷村の観光関連事業者
- (5) 調査方法：ウェブによる調査（Google フォーム）  
上記3市村の観光団体から会員施設に電子メールで依頼
- (6) 調査時期：2020年7月28日～8月6日（10日間）

## 2. 回答状況

### (1) 依頼件数と回答件数

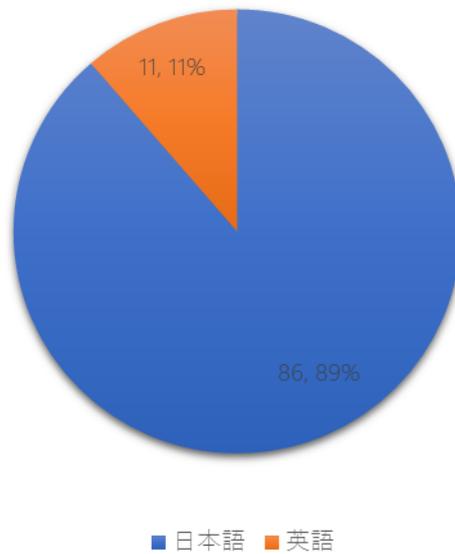
本調査は、大町市・白馬村・小谷村の3観光団体の会員事業者向けに実施し、大町市 170、白馬村 400、小谷村 190、総数 760 の事業者へ依頼しました。



	大町市	白馬村	小谷村	合計
依頼件数	170	400	190	760

日本語と英語で調査を実施したところ、日本語では 86、英語では 11、総数 97 の事業者に回答頂き、回答率は 12.8%でした。

回答件数



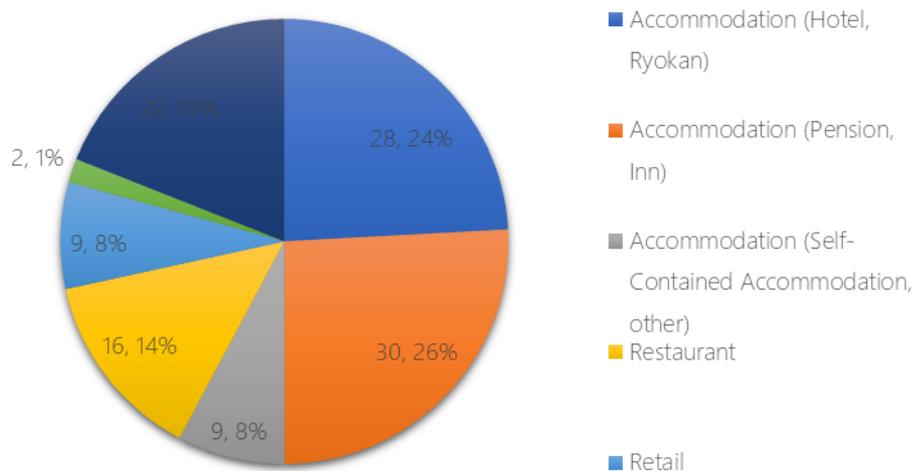
	日本語	英語	合計	回答率
回答件数	86	11	97	12.8%

## (2) 回答者の業種

設問：業種を教えてください。

回答（選択式、複数選択可）：宿泊業（ホテル・旅館）、宿泊業（民宿・ペンション）、宿泊業（貸別荘・その他）、飲食業、小売業、索道業、その他

回答者の業種は、宿泊事業者が 67%、飲食事業者が 16%、小売事業者が 9%、索道事業者が 2%、その他が 22%でした。その他には、スキースクールやアウトドアアクティビティサービス、旅行業、農業などが含まれています。

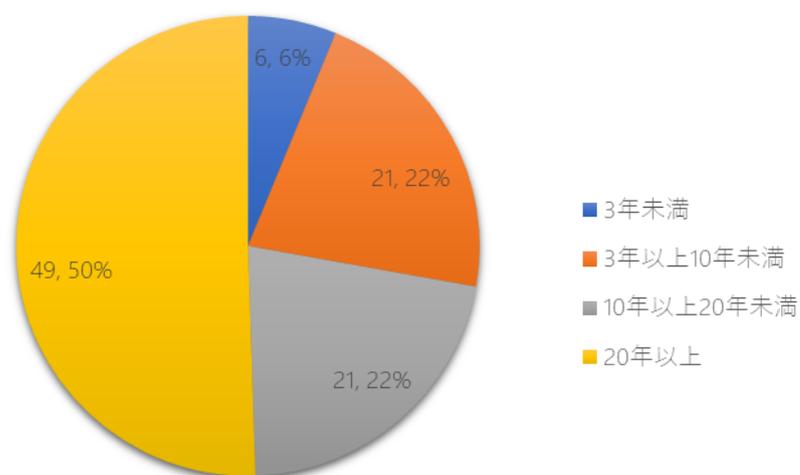


### (3) 回答者の開業年数

設問：開業年数を教えてください。

回答（選択式）：3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、20年以上

回答者の開業年数は、「20年以上」と長期経営されている事業者からの回答が約半数を占めました。その他、「10年以上20年未満」と「3年以上10年未満」はそれぞれ21%、「3年未満」が6%でした。

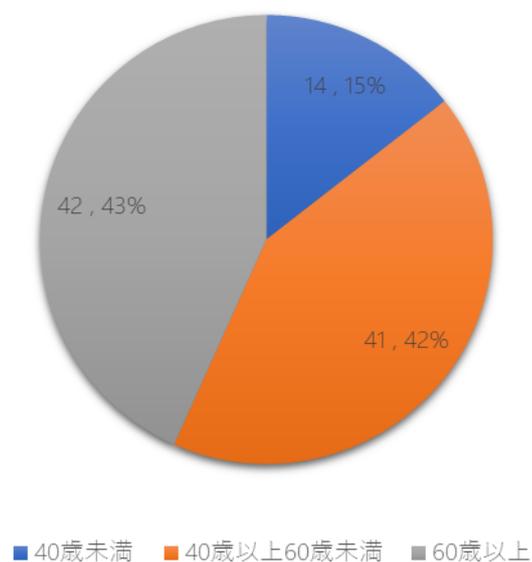


#### (4) 回答者の経営者の年代

設問：経営者の年代を教えてください。

回答（選択式）：40歳未満、40歳以上60歳未満、60歳以上

回答者の経営者の年代は、「40歳未満」が14%、「40歳以上60歳未満」と「60歳以上」がそれぞれ約40%でした。



### 3. 調査結果

#### (1) SDGs の認知度

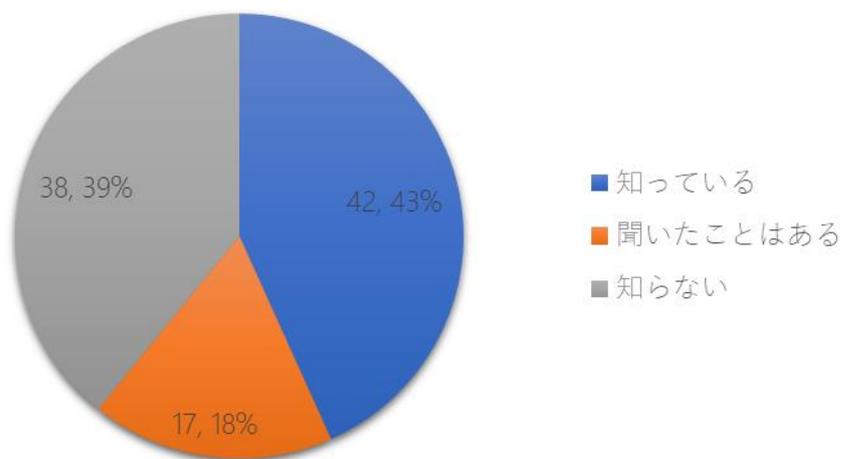
SDGs の効果的な普及方法を考えるため SDGs の認知度について調査しました。

##### (設問 1)

設問：「SDGs」を知っていますか？

回答（選択式）：知っている、聞いたことがある、知らない

SDGs について、42%の回答者が「知っている」、また 18%が「聞いたことがある」、39%が「知らない」ことが明らかになりました。「知っている」と「聞いたことがある」が「SDGs を認知している」と捉え、合計して HAKUBA VALLEY の観光関連事業者の SDGs 認知度は 61%であると算出しました。

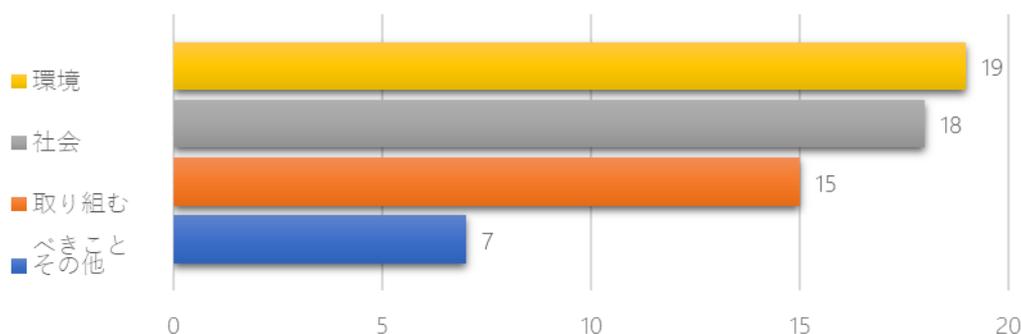


##### (設問 2)

設問：SDGs という言葉を「知っている」または「聞いたことがある」という方は、どんなイメージをお持ちか簡単に教えてください。

回答：自由記述式

SDGs へのイメージを自由記述式で尋ねたところ、「環境保護」「気候変動」「生態系の維持」「エコ」など『環境』に関する回答が 32%、「持続可能な社会」「平等な社会」「世界共通の社会問題」「人権」「貧困」など『社会』に関する回答が 31%、「取り組むべき対策」「今やるべきこと」など『取り組むべきこと』との回答が 25%、『その他』が 12%でした。



## (2) SDGs に関する取り組み

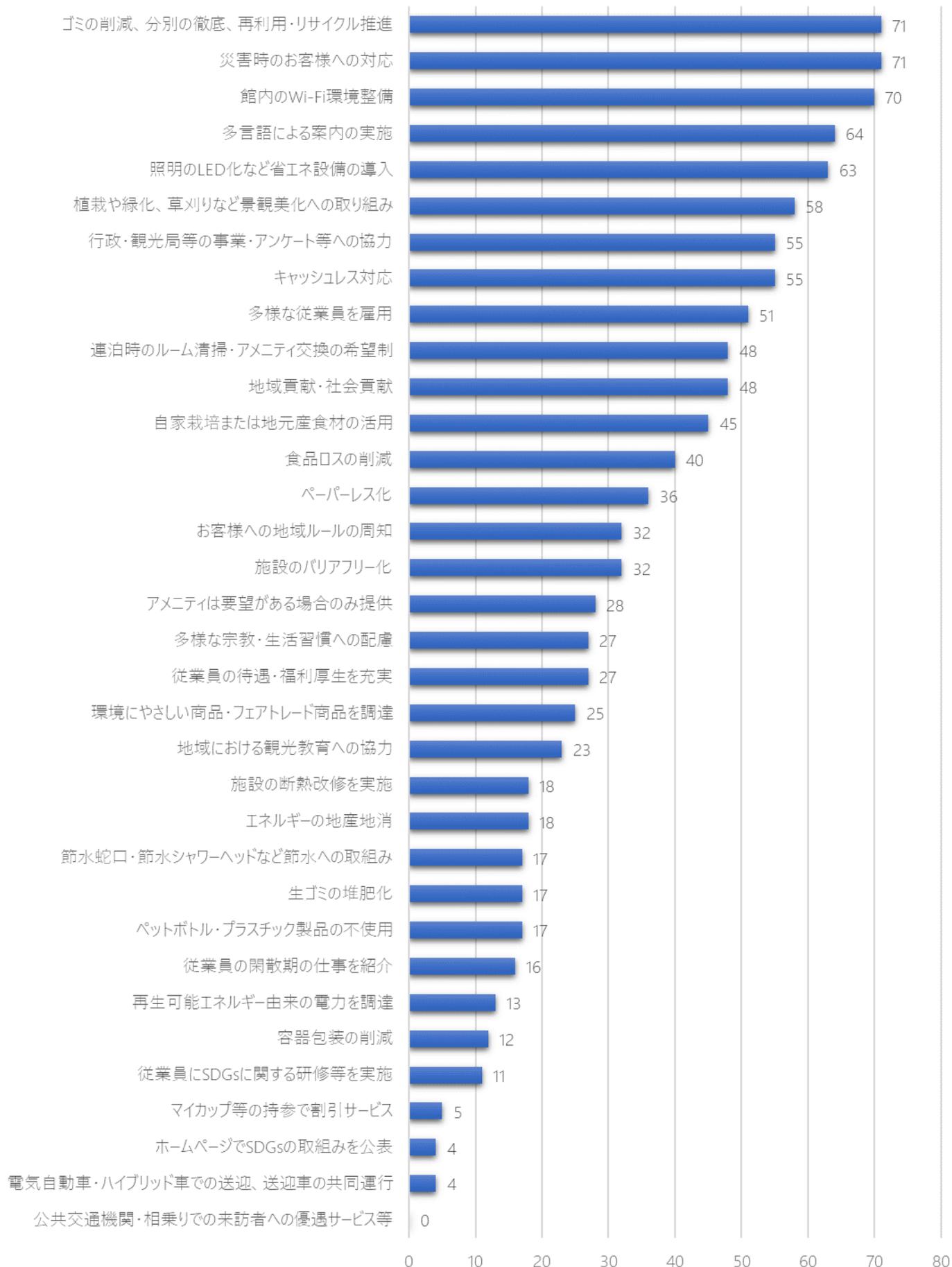
SDGs の取組状況や関心度を把握するため、既に取り組んでいることや今後取り組みたいことを尋ねました。

### (設問 1)

設問：SDGs につながる次の取り組みのうち、あなたの事業所で取り組んでいることを教えてください。

回答：下記グラフ上の項目より選択（複数選択可）

SDGs が掲げる 17 の目標につながる取り組みのうち、既に取り組んでいる項目について複数選択式で尋ねた結果、17 の目標のうち、特に「12. つくる責任つかう責任」「11. 住み続けられるまちづくりを」「13. 気候変動に具体的な対策を」に関連する項目について取り組んでおり、これらの目標が HAKUBA VALLEY 観光関連事業者にとってより身近な課題であり、気候変動への関心の高さや持続可能な地域社会を築くための取り組みが多いことが明らかになりました。



(設問 2)

設問：上記の項目以外で、既に取り組んでいるもの、これから取り組みたいものがあれば教えてください。

回答：自由記述式

設問 1 の項目以外で、既に取り組んでいるもの、これから取り組みたいものについて尋ねました。結果、SDGs 17 の目標のうち、特に下記の 4 つの目標に紐づく取り組みに関心が高いことが明らかになりました。以下に回答の一部を抜粋して紹介します。



「電気や水道を使用せずランプと山の湧水を使用して森の自然を維持している」

「無農薬無肥料、有機栽培への取組」

「生物多様性を守る、維持することが大切。昔ながらのやり方から学ぶことは多く、そのような事例を発信している」

*「Grow organically 95% of all vegetable produce for consumption in restaurant for both winter and summer months.」*



「コンポストや処理機による生ゴミの削減をした  
い」

「マイカップ割引、脱プラスチック」

「環境に悪影響を与えている自覚を持ち、一着を長く大切に使う『Worn Wear』というコンセプト・メッセージを発信している」

*「Try our best to use biodegradable, non-phosphorus or chemical cleaners for cleaning.」*



「すべての電力を再生エネルギーに」

「エアコン無しの空調」

「来場時のバス乗車促進」

「自然エネルギーを選択することを推奨している」

*「Exploring ways to heat without kerosene」*



「作る観光から自然を大事にして体験してもらう観光へ」

「自然教室ツーリズム」

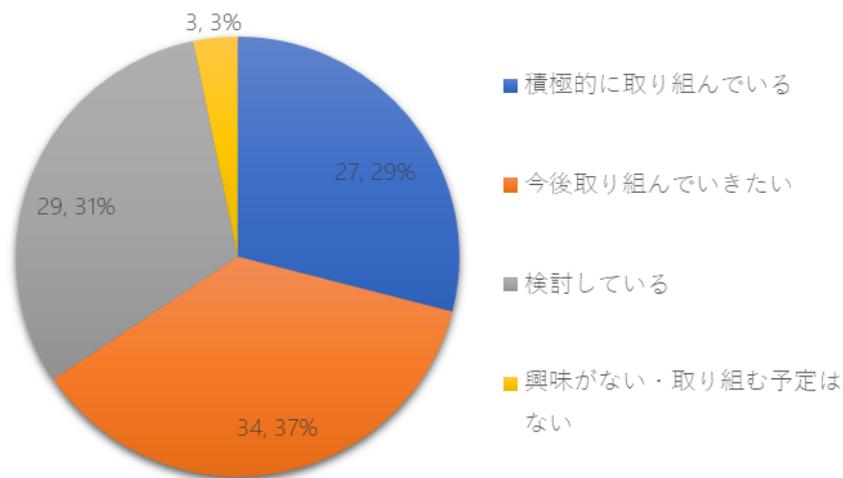
*「Sponsoring community clean ups, events and festivals to increase awareness for clean water, climate change and culture.」*

### (設問 3)

設問：今後、SDGs に取り組む意向はありますか？

回答（選択式）：「積極的に取り組んでいる」「今後取り組んでいきたい」「検討している」「興味がない・取り組む予定はない」

今後 SDGs に取り組む意向があるか尋ねたところ、29%が「積極的に取り組んでいる」、37%が「今後取り組んでいきたい」と回答し、約 7 割が SDGs に意欲的であることが分かりました。一方、「検討している」は 31%、「興味がない・取り組む予定がない」は 3%でした。

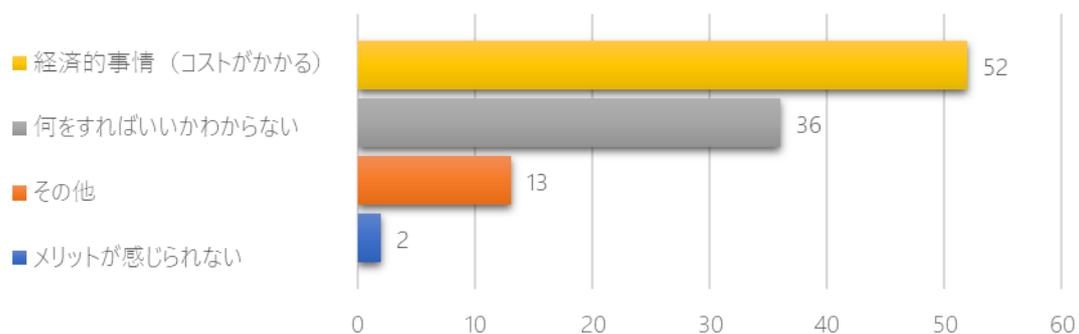


(設問 4)

設問：SDGs に関する取り組みの障壁となっていることはなんですか？

回答（選択式、複数可）：「経済的事情（コストがかかる）」 「何をすればいいかわからない」 「メリットが感じられない」 「その他」

SDGs に関する取り組みの障壁となっていることについて、選択式で尋ねた結果、「経済的事情（コストがかかる）」が多く、経済的な負担が最も大きな課題であることが明らかになりました。一方、「何をすればいいかわからない」と回答する事業者も 36 件と多く、関心はあるものの、具体的な取り組み方法が分からない事業者も多いことが分かりました。



尚、13 件回答のあった「その他」の障壁としては、下記のようなものが含まれていました。

- ・ 「全てのスタッフからの理解に時間がかかっている」
- ・ 「宿泊客からの苦情が出る(アメニティ不足やサービスが足りないと言われてしまう)」
- ・ 「一般的に意識が低い」

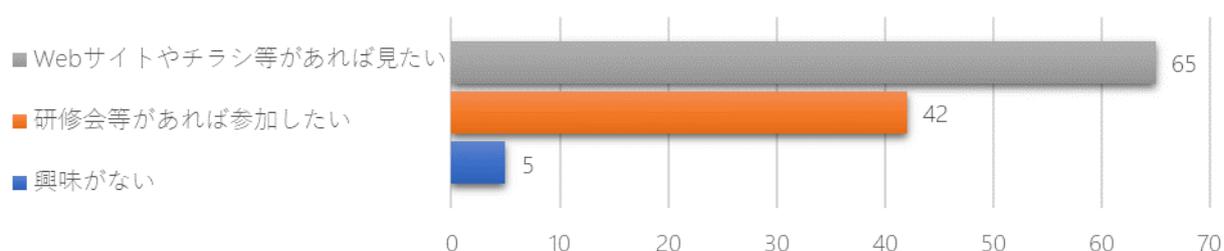
- ・「社内理解」
- ・「忙しくて取り掛かれない」

#### (設問 5)

設問：SDGs に関する観光事業者の取組みについて知りたいですか？

回答（選択式、複数可）：「Web サイトやチラシ等があれば見たい」「研修会等があれば参加したい」「興味がない」

SDGs に関する観光事業者の取組みに関して興味があるか尋ねたところ、殆どの事業者が「Web サイトやチラシ等があれば見たい」や「研修会等があれば参加したい」と回答しており、SDGs への関心の高さが窺え、SDGs について触れる機会をつくることが重要だと分かりました。



#### (3) (一社)HAKUBA VALLEY TOURISM や行政に期待すること

最後に、(一社) HAKUBA VALLEY TOURISM や行政に期待すること、その他ご意見等について自由記述欄を設けました。多くの皆さまに記入頂き、HAKUBA VALLEY における SDGs 活動に関する様々なご意見を頂くことができました。頂戴した声に耳を傾け、活動していきたいと考えています。どのようなご意見があったのか、以下にご紹介します。

##### 「地域への啓発活動と対外的情報発信」

「みんなが行動する事が大事だと思います。SDGs を実行している宿泊施設などが有利になる様なシステムを作って頂くと事業者も加速的に導入していくと思います。」

「今、自然や景色が素晴らしいから世界や国内からお客様が来ている。自然を守る、戻し、それを魅せるツーリズムにして欲しい。」

---

「大北の観光を盛り上げる為にできる事があれば全面的に協力したいと思います。どのようにお客様に見せるのか、どんな観光地を目指すのかなど観光推進のビジョンが各業界、施設で共有できるように、情報開示、周知をしていただけると嬉しいです。」

「HAKUBA VALLEY should be a leader in sustainability and especially environmental issues. It should be an example for the rest of Japan.」

「観光地として村内各所、各営業施設周辺道路の美化活動。自治体、婦人会などを利用した奉仕活動が必要。道路沿いの草刈りや景観整備、景観基準の徹底、実行を村、各自治体を通して御願いたい。」

「Aim for as many SDG's as possible, actively promote them to the public, and encourage participation and cooperation to achieve these.」

---

HAKUBA VALLEY 観光関連事業者 SDGs アンケート調査結果報告書

---

2020年10月

一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM SDGs 小委員会

HP : <https://www.hakubavalley.com/>

E-mail : [info@hakubavalley.jp](mailto:info@hakubavalley.jp)